



浜之郷小学校

1月号③

2022. 1. 17

郷小だより

学校教育目標 ～支えあう・聴きあう・学びあう～

子どもたちが自分を再発見し、友だちを再発見し、学ぶことの価値と意味を再発見して「人生最高の6年間」を生み出す学校、そして、その営みを通して教師も親もともに育ちあう学びの共同体としての学校でありたい。

『まずは、オトナが気持ちを切り替えて』

校長 高橋 励

14日の教育委員会からの「**学校生活における地域の感染レベル**」1から3へ引き上げのお知らせを受けて、今、思うことをお伝えします。

茅ヶ崎市保健所発表の1月14日の陽性発症者数は44件。11月（1件）、12月（10件）と比べて

と、陽性者が増えていることは確かなようです。10歳未満の感染経路は家庭内の陽性者からの感染

が多いように感じられます。これを危機的状況ととらえるかどうかは、受け取るそれぞれの方々の感じ方になりますが、学校の教育活動を介した感染拡大を未然に防ぐために、今一度、ともに暮らしているご家族も含めて「自分が感染している可能性がある」という意識を持つことが求められているとわたしは受け止めています。

そして、「お知らせ」に示されている「出欠席の基準」は、学校での感染の可能性を少しでも下げするために、ご家庭の保護者の皆さまに向けたメッセージとして受け止めていただきたいと思います。

小学校は6歳から12歳までの幅広い発達段階の子どもたちがともに生活する場所です。マスクの着用や給食の黙食、石けんでの手洗いの励行など、ご家庭の協力もありある程度定着しています。とはいえ、日常、友だちと遊んだり

お話をしたりすることに夢中になれば、人と人の距離が近づく場面も生まれます。まずは、ウイルスを学校に持ち込む可能性を抑えるための取組にご協力をお願いいたします。

また、「**身体的距離の確保**」と「**感染リスクの高い教科活動**」の項目は、お子さまを預かる学校として配慮すべき事項となります。

オミクロン株による陽性者は従来と比べて無自覚・無症状のケースが多いといわれています。ご家庭で最大限のご協力をいただいたうえで、学校でも接触や飛沫等による感染場面を減らす取組が求められていると受け止めています。「お知らせ」の※2の「**暫定的な措置**」に示されている活動は、本来は積極的に取り組むべきとされるものです。それを極力行わないという判断は、学校内での感染拡大を抑え、子どもたちの生活の場を守るための非常手段として受け止めることが必要というメッセージとしてとらえています。

学級・学年・学校を閉鎖する事態は、極力さげたいと願っています。安心してお友だちと学び合いい、語り合い、支え合える環境を守るためにも、ご理解とご協力をお願いいたします。

『“いま”のネタを“旬”のうちに…』

おもったので、学校をレポートします。



給食が始

まりました。

新年最初の

七草入り雑煮。

配膳室前には

こんな紙作品。

お正月感いっ

ぱいです。

こちらはふれあいホール。6年生の「将来の

夢」と4年生の

「明るい心」。ど

ちらも堂々とした

書初め作品が並

んでいて清々しさ

が感じられます。



5年生の教室には「新
しい風」、1年生の教室に
もていねいに書かれた「お日



さま」という文字が掲示されてい
ました。左の写真は3年生のあ
る教室でのひとコマです。

次の写真は「おはなしの窓」。今年度は12
月から活動



を再開し
地域の方が
ランチルー
ムで紙芝居
(ピアノの

演奏つき) を上演してくださっています。次回
予定は2月9日(水)！

他にも、4年生の厚木の総合防災センターへ
の校外学習(13日)、5年生の田んぼ塾の
皆さんの支えで一連の作業の体験をしながら
収穫したお米販売の予定(20日)など、学校
はいろいろな活動をとおして息づいています。

以上はレベル引き上げの判断以前に用意して
いた14日にお届けしたかった「郷小だより」
の内容です。残念ながら、5年生のお米販売
は、予定どおりの開催はできなくなりました。

学校の外部の方に講師やゲストティーチャー
として来ていただくこと自体は感染防止対策を
工夫して可能ですが、学年単位での実施や他校
への訪問に制限があることから、6年生の防災
学習や中学校生徒会説明会、5年生のサイ
バー教室などは計画していた実施方法を変更
することになります。

気持ちとしては「またか…」と
がちですが、学校としてもできる工夫を重ね
て、子どもたちの学びを支えていきたいと思っ
ています。

なお、現在のところ、懇談会など保護者の方
が多く集まることは制限されていますが、面談
やお迎えなどお子さんのために必要な個々の来
校は差し支えありません。ただし、検温とマス
ク着用をお願いします。

今回のレベル3がいつまで続くかはわかりま
せんが、子どもたちにも外遊びを1週間控え
てもらって、今一度、お友だちとのかかわり
かたを確かめ、気持ちを切り替えてもらいな
ら、この1月を乗り越えていきたいと思いま
す。

